

飛込授業第24弾 下関市立山の田中学校 2年1組の生徒達から学びました

悲しい事よりうれしい事のほうがたくさん出たので、皆、心のうらたは心は
優しさでできてるんじゃないのかなと思いました。それを表に
出せたらきっと皆幸せになると思います。



誰とでも
日頃はあまり話さない友達と対話をする、相手の良さや自分との共通点が見つかる。もっと知りたくなる。



頭がくっつく
学びが白熱してくると自然に頭の距離が近くなる。

身体への暴力、言葉の暴力、それ以外にある、無視やため息、腕組み等の暴力についても考えました。生徒達はそのような暴力を「態度の暴力」「空気の暴力」と表現し、言葉と同じように傷つくことを確認しました。

その後、暴力の反対について身体（グータッチ・・・等）、言葉（ありがとう・・・等）、空気・態度（拍手、笑顔、頷く・・・等）について話し合いました。特に、コロナ禍にあっては、態度や空気は、とても大切だという意見がでました。

最後は、「暴力」の反対語について以下の考えが出されました。

暴力の反対語

思いやり、うれしさ、優しさ、幸せ、愛、正義、思力、感力、幸力、気力、気遣い、無暴力、想力

日頃から相手の意見を認め合うことをやっているからでしょう。みんな笑顔で学び合っていました。また、交流をする度にスピードもはやくなり、授業後にワークシートを読んでみると短時間でも濃い学びができていたことを確信しました。

一人をつくらぬような優しさ、自分の考えをしっかりと持っている真面目さをもつ素晴らしい生徒達。私も下関で多くのことを学びました。

愛情
優しさ
思いやり

笑われる、こそこそは話す、無視、さげすみ、舌うちす、体罰、物にめぐる、落がき、ため息、推して土に

中指
裏に笑われる



目せみこめる、うなおいこめる、物ひろこめる、まじこめる、物をもちこめる、走こめる、くしく、笑こめる、ほめこめる、キコです、セーフポーズ、グッド、うれなやだ、いい物



書くことで
自分の考えを書いているから、短時間でも違いや共通点を見つけ、それぞれの良さを知ることができる。



最後は一人で
素早く動き多くの人と対話をする。最後は一人で学んだことを振り返る。1時間の成長を感じる。

自分がされていやなこと、うれしいことをクラスの人と共有することができました。いつもよりも楽しく授業をすることができました。ローランドが言った言葉で感動することができました。誰一人として一人にすることなく、楽しく意見を共有することができました。



真剣な学び
自分の考えを伝えるだけでなく、友達の考えから学ぶとうすると、相手の目をしっかり見るようになる。

暴力について考え、改めて、おもしろいことと悪いことを持ち分けることが分かった。だから、おもしろいことを続けたいと思います。良いことを探せば、良い心、入心やアラスなどおもしろい、良いことを続けたいです。貴重な授業がうけられて嬉うれいです。

今日の授業で自分が笑われたい相手に対しては存在しようかと考えて、そのおもしろい、友達同士で話し合う時間が伸びて、いろいろ意見が出たし、仲が深まると感じました。早くその意見を言いたくて、自分と向き合いたいです。

今日分かったことがありました。私はいつもイヤなことがあった時マイナスな事を言っていて、始めていたんだなと思いました。なので、これがイヤなことがあってもなるべくプラスにとらえてこれからは成長していきたいです。いいなと思いました。そして今日の授業を受けてうれたなと思いました。ありがとうございました(山香昭)

この話を聞いて自分の命たりないところを気づかされた。かきまわしたおもしろい話を話して、アラスのこと、おもしろい話もありました。この話を聞いて他のクラスの人にもおもしろい話になって思いました。今日の話を聞かせてくれたことです。